

「秋田県医療保健福祉計画」策定に係る
二次医療圏の設定についての関係団体の意見（要約版）

団 体 名 秋田大学大学院 医学系研究科・医学部

1. 県内の各診療科の医師数に大きな変動が無いとした場合における、今後の北秋田市民病院及び雄勝中央病院に対する医師派遣の考え方について

- ・患者ニーズと周辺地域の実情に合わせて、引き続き医師を派遣していく方針。

2. 二次医療圏の設定についての意見

- ・現状の医療圏設定においても、各医療機関の機能の住み分けは自然な形で進んでおり、改めて設定し直す意義が理解できていない。

団 体 名 秋田県厚生農業協同組合連合会

1. 今後の人口減少が見込まれる中で、北秋田市民病院と周辺医療圏の中核病院との、これからの連携体制や機能分担の方向性について

- ・脳卒中、急性心筋梗塞で心臓カテーテル治療が必要な場合、がんの放射線治療など、当院で対応できない高度で専門的な治療については、今後も、隣接する医療圏の中核病院と連携する体制が必要。

2. 今後の人口減少が見込まれる中で、雄勝中央病院と平鹿総合病院との、これからの連携体制や機能分担の方向性について

- ・医師の偏在解消と適正配置が最優先。
高齢者に多い脳卒中・肺炎や外科的・整形外科的疾患の対応は、当該地域で完結することが絶対必要。

団 体 名 北秋田市

1. 二次医療圏の設定についての意見

- ・秋田県地域医療構想と同様の二次医療圏とすべきである。
不足する医療機能の充実のため、医師確保をお願いしたい。

団 体 名	上小阿仁村
<p>1. 二次医療圏の設定についての意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋田県地域医療構想と同様の二次医療圏としていただきたい。 	

団 体 名	大館北秋田医師会
<p>1. 二次医療圏の設定についての意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県と秋田大学には、北秋田市民病院での手薄な診療科への常勤医や、検査・治療対応のための医師を含むメディカルスタッフの確保を求める。 	

団 体 名	北秋田市民病院
<p>1. 今後の人口減少が見込まれる中で、北秋田市民病院と周辺医療圏の中核病院との、これからの連携体制や機能分担の方向性について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県・大学・厚生連病院の協力により、地域住民が十分な医療を受けられるよう幅広い医療提供を行っており、引き続き、近隣の医療圏の中核的病院と連携を図っていく。 	

団 体 名	湯沢市
<p>1. 二次医療圏の設定についての意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医師不足の解消が喫緊の課題であり、必要な医師数が確保できれば、自ずと患者流出は減少する。 地域医療構想策定時と現在の状況に大差はなく、統合に対し住民の理解を得ることは困難であることから、二次医療圏を存続することが妥当。 	

団 体 名	羽後町
<p>1. 二次医療圏の設定についての意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横手地域に統合した場合、将来的に他行政機関等の統廃合も進み、住民サービスに支障が出る恐れもあり反対。 	

団 体 名	東成瀬村
<p>1. 二次医療圏の設定についての意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湯沢雄勝医療圏の継続と機能強化のため、医師の確保や地域医療の充実を図り、患者が流出しない方策に取り組むべき。 	

団 体 名	湯沢市雄勝郡医師会
<p>1. 二次医療圏の設定についての意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単純に人口減少、人口数、患者流出を根拠として、再編すべきでない。 	

団 体 名	雄勝中央病院
<p>1. 今後の人口減少が見込まれる中で、<u>雄勝中央病院</u>と平鹿総合病院との、これからの連携体制や機能分担の方向性について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他医療圏への患者流出の多くは、内科系専門医師の不在によるものであり、医療需要を踏まえた機能分担を考えた場合、医師の偏在解消と適正配置が最優先。急性心筋梗塞や心臓カテーテル治療、がんの放射線治療等は、平鹿総合病院との連携が望ましいが、高齢者に多い脳卒中、肺炎、外科的・整形外科的疾患の対応は、当該地域で完結する必要がある。 	

団 体 名	町立羽後病院
<p>1. 二次医療圏の設定についての意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでも、患者によっては二次医療圏外の医療機関と連携してきており、見直しによる患者へのメリットが見えないため、現在の設定のままで良い。 	

【要望】 現在の「湯沢・雄勝」二次医療圏の存続について
(社福)湯沢市社協、(社福)羽後町社協、(社福)東成瀬村社協

画一的な見直しは、地域医療の衰退し、医療機能の向上につながらない。
良質かつ適切な医療提供体制構築のため、医療圏の存続と医師不足解消するため、医師確保対策の推進を要望する。